



2021年8月13日

各位

会社名 株式会社フリークアウト・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 Global CEO 本田 謙
(コード番号：6094 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 永井 秀輔
(TEL. 03-6721-1740)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月13日に開示した2021年9月期（2020年10月1日～2021年9月30日）の通期連結業績予想数値を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(2020年10月1日～2021年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | EBITDA | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 | 1株当たり当 期純利益 |
|------------------------|---------------|------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 27,000 | 百万円 200 | 百万円 100 | 百万円 600 | 百万円 — | 円 銭 — |
| 今回修正予想(B) | 29,000 | 900 | 1,000 | 1,250 | — | — |
| 増減額(B-A) | 2,000 | 700 | 900 | 650 | — | — |
| 増減率(%) | 7.4 | 350.0 | 900.0 | 108.3 | — | — |
| (参考)前期実績 (2020年9月期) | 24,878 | 211 | △221 | 510 | △669 | △42.04 |

2. 差異の理由

国内事業においては、Connected TV・動画領域を中心とする事業が当初予算を上回り、順調に成長しております。また、海外事業においても、東南アジアを中心とする一部拠点で新型コロナウイルスの影響を受けているものの、米国のPlaywire, LLCが当初予算を大きく上回る水準で、順調に成長しております。

その結果、売上高、EBITDA、営業利益、経常利益の各指標が当初予算を大きく上回る公算が高まったため、業績予想を修正いたしました。（経常利益については、上記のほかに本日時点での為替の動向も加味して、修正後の業績予想額を試算しております）

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、現時点ではその他の業績に影響を与える未確定要素が多いため、未定といたします。今後、合理的に予測可能となった段階で速やかに開示いたします。

以上